

ゴールデンウィークにおける防疫対策の徹底をお願いします！

◆ アフリカ豚コレラ

昨年8月以降、中国、モンゴル、ベトナム、カンボジアで発生が確認されています。さらに、空港で摘発された肉製品からウイルスが分離されています。

◆ 豚コレラ

昨年9月以降国内で続発している豚コレラのウイルスは、遺伝子解析の結果、東アジア地域で分離されたウイルスと近縁で、これらの地域から侵入したと考えられます。

◆ 口蹄疫

国内では平成22年以降発生がありませんが、東アジア地域、ロシアで発生が継続しており、韓国では今年1月に牛で発生しています。

★このような状況の中、海外旅行者が増加する時期は病原体侵入のリスクがより高まります。一層の防疫対策の徹底をお願いいたします。

○アフリカ豚コレラ等の発生地域への渡航は、できるだけ自粛してください！

※やむを得ず渡航する場合には、以下の点に留意してください。

(1) 渡航に当たっての留意事項

- ① 家畜市場、農場、と畜場などの畜産関連施設に立ち入らない。
- ② 動物との不用意な接触を避ける。
- ③ 肉製品等を日本に持ち帰らない。
- ④ 帰国の際には、到着した空海港の動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受ける。

(2) 帰国後の留意事項

- ① 帰国後一週間、衛生管理区域に立ち入らない。
- ② 海外で使用した衣服および靴を衛生管理区域に持ち込まない。

○農場や畜舎への不要な人の立入りと、不要な物の持込みを制限してください！

○農場や畜舎の出入りの際の人・車両・物品等の消毒を徹底してください！

◆ 岐阜県、愛知県の子豚コレラ事例について

発生時の同居豚の検査結果から、農場にウイルスが侵入して長い時間が経過している可能性が示されました。また、農場からの届け出より以前から特定症状を示す豚がいたことも判明しています。

○毎日の健康観察を徹底してください！

○特定症状（耳翼や下腹部等の紫斑、複数等での40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退、結膜炎、流死産、突発死等）を認めた場合は速やかに届け出てください！

滋賀県家畜保健衛生所
近江八幡市西本郷町226-1
TEL:0748-37-7511
FAX:0748-37-4821
緊急携帯:090-3613-7486

北西部支所
高島市今津町弘川249-1
TEL:0740-22-2145
FAX:0740-22-6681
緊急携帯:080-6176-8052